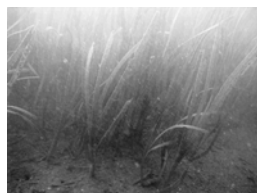


12. 海藻と海草？！

海草アマモ



海藻モツレミル



学習指導要領との関連

中学校理科	1年	(1) 植物の生活と種類 ウ 植物の仲間 (イ) 種子をつくらない植物の仲間
-------	----	--

中学校教科書関連単元

*参考：大日本図書

中学校理科	1年	単元1 植物の生活と種類 2章 植物のなかま分け 2 種子をつくらない植物の特徴
-------	----	--

指導計画一例

中学校1年理科 2章 植物のなかま分け

配当時間	主な学習活動
1	・被子植物は、からだのつくりの特徴にもとづいて分類できることを見いだす。
2	・シダ植物やコケ植物のからだのつくりを観察し、これらの植物の特徴を見いだすとともに、ふえ方と関連づけてとらえる。
1	・身近な植物をその特徴にもとづいて分類し、植物の種類を知る方法を身につける。
1 本時	・海藻と海草の違いを知る。 (本プログラムの活用)

プログラムのねらい

- 海藻と海草の違いを知る。

プログラムの内容

海にもいろいろな種子植物（海草）が生活していることを知り、多様な自然環境の中で生活している植物について知り生物多様性について考える。

おすすめポイント

種子をつくらない植物の特徴を学習したあとに発展的な学習として活用する。ワカメなどの藻類である海藻とアマモなどの種子植物である海草があることを知ることができる。淡水の顕花植物については知っている生徒もいるかもしれない。しかし、海にも花を咲かせる種子植物があることはほとんど知らないと考えられるので興味・関心を引くことができる。

関係機関の活用

- インターネットの活用

*参考：大日本図書

配当時間：5時間 本時：4時／5時間

評価規準
<p>【関・意・態】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多様な植物に関心をもち、図鑑やコンピュータソフトなどを用いて植物の種類を探究しようとするともに、日常生活においても身近な植物とのかかわりを深めようとする。 <p>【思・表】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調べたい植物の特徴を自ら作成した分類表、図鑑、コンピュータなどの図や記述と対比して調べ自らの考えを導いたりまとめたり表現している。 <p>【技】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図鑑やコンピュータ図鑑などを活用する方法を身につけている。 <p>【知・理】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近な植物の名前またはグループなどについての知識を身につけている。 ・種子をつくらない植物も含め、学んだことに基づいて植物全体を概観することができる。

プログラムの位置づけと活用方法

単元の中での活用

中学校1年 理科 (1) 植物の生活と種類 ウ
植物のなかま (イ) 種子をつくらない植物のなかま→ 発展的な学習として活用

学習指導要領のねらい

身近な植物などについての観察，実験を通して，生物の調べ方の基礎を身に付けさせるとともに，植物の体のつくりと働きを理解させ，植物の生活と種類についての認識を深める。

授業の展開

中学校1年 理科 「種子をつくらない植物のなかま」
本時1時間扱い

使用教材

- 1) オオカナダモの実物または写真
- 2) 海草標本(貸出教材) 海草の花の写真
- 3) レポート用紙(パソコン活用可)
- 4) インターネット接続のできるパソコン
- 5) 海藻(実物 or 写真) 海藻標本(貸出教材)
- 6) 参考ホームページ

海藻・海草 標本図鑑

<http://www-es.s.chiba-u.ac.jp/kominato/choshi/algae/>

- * 2) 海草の花の写真は、インターネットで検索
- * 2) 5) の海藻・海草標本は、高知県立牧野植物園の貸出教材(要相談)

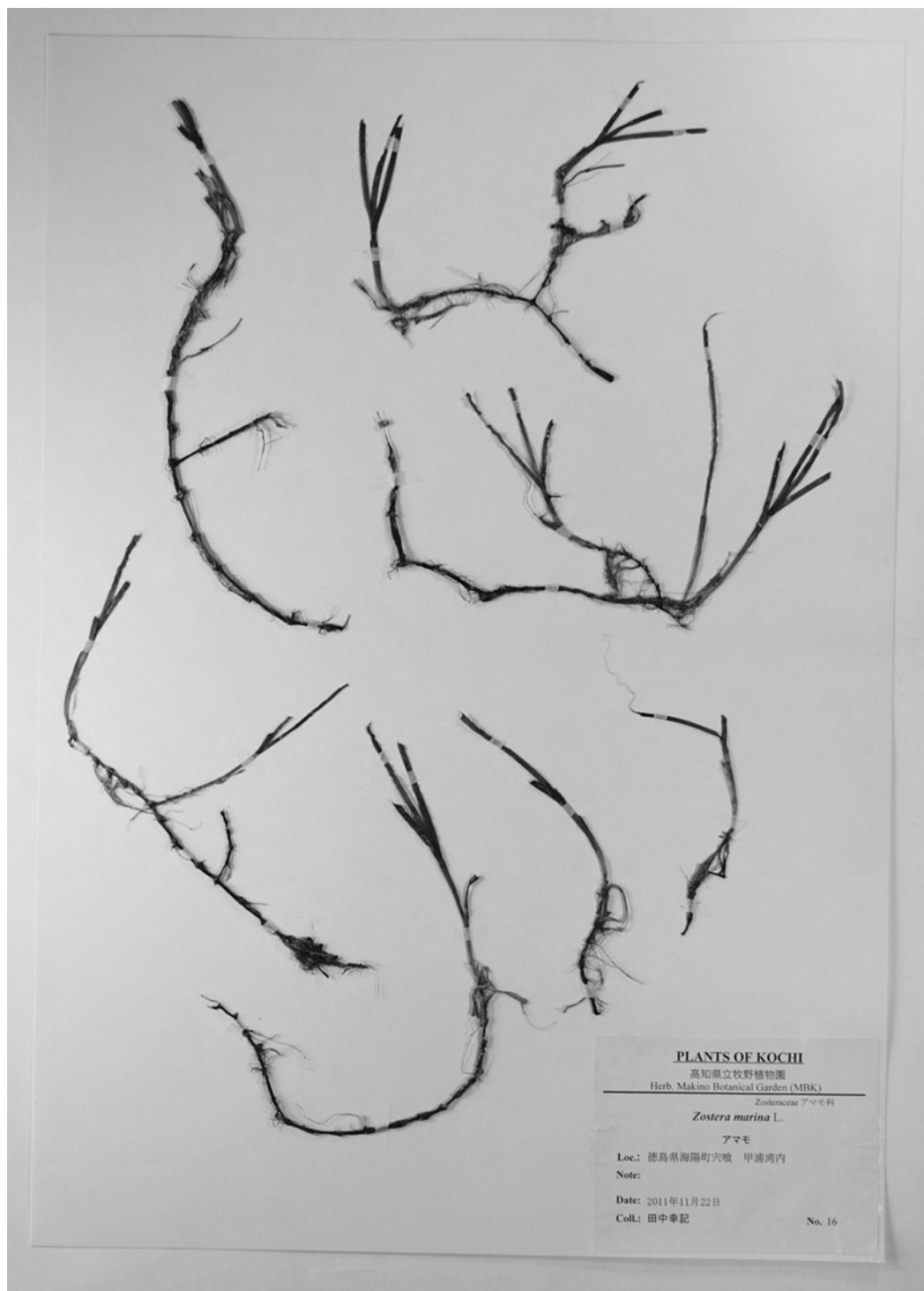
時間	学習の内容と活動	学習支援(●)と評価(○)	備考(使用教材等)
1時間	<ul style="list-style-type: none"> ・ オオカナダモを見せる。 ・ 海草の標本を見る。 (標本が用意できない場合は写真:海藻・海草標本図鑑ホームページ参照) ・ 海草を知り、海草の体のつくりや種類、育つ環境について調べる。 ・ 海藻と海草の体のつくりや種類、育つ環境についてまとめる。 ・ 海水中にも種子植物が生育していることを学び生物多様性について考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ●オオカナダモを見せて、植物の分類を質問する。 ●水中で生活している種子植物であることを説明する。 ●海草の標本(写真)を提示して何であるか質問する。(予想の解答) ・ オオカナダモと同じ淡水の植物 ●海中で生育している植物であることを説明して興味・関心をもたせる。 ○海草に関心をもち、図鑑やコンピュータソフトなどを用いて海草の体のつくりや種類を探究しようとする。【関・意・態】 ●海藻と海草の違いをまとめさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ オオカナダモの実物または写真 ・ 海草標本 ・ 海草の花の写真 ・ レポート用紙 ・ インターネット接続ができるパソコン、図鑑などを活用 ・ 海藻の実物または写真、標本

プログラム活用の工夫

インターネットなどを活用して調べて発見する喜びを中心にした学習を想定している。海草は実物を入手することが困難な場合、貸出教材の標本などを利用する。

資料 海草：アマモ、コアマモの標本

アマモ



資料

コアマモ

